

第4学年 算数科指導案

平成16年6月16日(木)

第3校時

グリーン 多目的教室

ブルー 4 - 教室

オレンジ 4 - 教室

1 単元名「小数」

本単元では、1リットルに満たないはしたの水のかさを、デシリットルの単位を用いずにリットルの単位だけを用いて表そうとするところから学習が始まる。すなわち、はしたのかさをリットル単位の小数で表し、小数の意味や表し方について導入していく。また、cmの単位の長さについても小数で表すことができるようにし、徐々に小数も整数と同じように数としてみるができるように学習させていく。

そして、小数を数としてみながら、小数が整数と同じしくみであること、順序や系列があること、大小比較ができることなどを理解させるとともに、小数の加法・減法の計算ができるようにしていく。

2 単元の目標

- (1) 小数の構成や加法、減法の計算方法を知り、日常生活にいかそうとする意欲をもつ
- (2) かさの測定の操作を通して、端数部分の大きさを表すのに小数が用いられることを知り、小数の表し方、読み方を理解する。
- (3) かさや長さを小数を用いて1つの単位で表すことができる。
- (4) 「小数」「小数点」「整数」の用語とそれらの意味を理解し、正しく使うことができる。
- (5) 「小数第一位」「数直線」の用語とそれらの意味を理解し、数直線上に表された小数を読んだり、小数を数直線上に表したりできる。
- (6) 小数の構成や順序・系列について理解するとともに大小比較ができる。
- (7) 小数第一位までの小数の加法、減法の計算原理や方法を理解し、計算することができる。

少人数指導について

本単元は、4年生になって初めての習熟度別学習となる。

小テストをし、その結果をもとに、子どもが自分でコースを選んだ。

A (グリーン)・・・自分の考えが持てる。

多目的室 本単元では、 $1/10$ に分けたものが0.1と、どの場合においても理解できる。

B (ブルー)・・・学習してきたことを覚えている。

4 - 本単元では、1リットル = 10デシリットル、1cm = 10mmということはわかる。しかし、このことを0.1に結びつけるには支援が必要。

C (オレンジ)・・・今までの学習を思い出すのに支援を要する。

4 - 単位時間毎の学習がつながりにくい。
本単元では、1リットルの $1/10$ が0.1リットルと覚えたことが、次の学習につながらない。

本時のねらい（ブルー）コース

1 mmが0.1 cmであることに気づき、8 cm 6 mmを8.6 cmと表すことができる。
また、「小数」「小数点」の用語が理解できる。

段階	学 習 活 動	個のつまずきに対する指導・援助
つ か む 考 え を 持 つ	<p>1. 問題を知り、テープを測定する。 テープの長さは、 どれだけでしょう。 ・実際に測る。8 cm 6 mm 8 . 6 cm</p> <p>2. 課題を把握する。 8 cm 6 mmをcmで表そう。 ・1リットルの10等分の1は0.1リットルだったという前時の学習をもとに、自分の考えを持つ</p> <p>3. ノートに自分の考えを書く。 A：前時の学習をもとにすぐに考えがもてる児童はノートに考えを書く B：前時の学習とつながらない児童 ・1 cmは何目盛りに分かっているだろう ・1リットルの升は何目盛りに分かっているだろう ・1リットルの学習をもとに、1 cmでも考えてみよう</p>	<p>測る際、ものさしの正しい使い方の援助をする。</p> <p>課題を書く際に、ノート指導をする。前時のリットルますを教室に掲示しておく。</p> <p><u>1.0に分けた1つ分は0.1</u>を掲示しておく</p> <p>1 cm拡大ものさしを使い、1 cmの目盛りに小さい目盛りが10あることに気づかせる。</p> <p>自分の考えがかけない子には、前時の学習を思い出させる。</p>
み つ け る	<p>4. 自分の考えを発表する。</p> <p>5. 8 cm 6 mmは8.6 cmだと分かる。</p>	<p>発表者と同じ意見の児童には、自分の言葉で言うように助言する。</p> <p>1 cm拡大ものさしを使って、1 cmを10個に分けた1つ分が0.1 cmになるので8 cm 6 mmは8.6 cmだということを確認する。</p>
確 か に す る	<p>6. 水のかさの場合も、長さの場合も、1を10等分にした1つ分は0.1とすることが分かる。</p> <p>7. 「小数」「小数点」という用語が分かる。</p> <p>8. 練習問題をする。</p>	<p>「小数」「小数点」を確認する。理解が不十分な児童を中心に個別指導に当たる。</p>

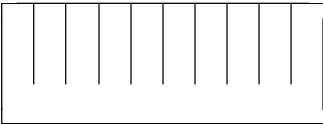
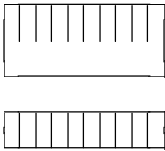
本時のねらい (グリーン) コース

1の10分の1が0.1であるということをもとにして、8 cm 6 mmを8.6 cmと表すことができる。また、「小数」、「小数点」という用語を理解する。

段階	学 習 活 動	個のつまずきに対する指導・援助
つかむ	1. 問題を知り、テープを測定する。 テープの長さは、 どれだけでしょう。 ・実際に測る。8 cm 6 mm。 8.6 cm。 8 6 mm。	測る際、ものさしの正しい使い方の援助をする。
考えを持つ	2. 課題を把握する。 8 cm 6 mmをcmで表そう。 3. ノートに自分の考えを書く 4. 自分の考えを発表する。	課題を書く際に、ノート指導をする。前時のリットルますを教室に掲示しておく。 既に8.6 cmと答えが出た児童には、図や文で説明できるように助言する。つまずいている児童には、ヒントカード(1 cm拡大ものさしの絵)を渡す。
みつける	5. 8 cm 6 mmは8.6 cmだと分かる。	発表者の必要に応じて、1 cm拡大ものさしや、リットルますを掲示する。発表者と同じ意見の児童には、自分の言葉で言うように助言する。
確かにする	6. 水のかさの場合も、長さの場合も、1を10等分にした1つ分は0.1とすることが分かる。 7. 「小数」、「小数点」という用語が分かる。 8. 練習問題をする。	1 cm拡大ものさしを使って、1 cmを10個に分けた1つ分が0.1 cmになるので8 cm 6 mmは8.6 cmだということを確認する。 「小数」、「小数点」を確認する。 理解が不十分な児童を中心に個別指導に当たる。

本時のねらい (オレンジ)コース

1 mm が 1 cm を 10 等分したものであることから、1 mm が 0.1 cm ということがわかり 8 cm 6 mm を 8.6 cm と表すことができる。また、「小数」「小数点」という用語を理解することができる。

段階	学 習 活 動	個のつまずきに対する指導・援助
<p>つかむ</p> <p>考えを持つ</p> <p>みつける</p> <p>確かにする</p>	<p>1, 問題を知り、テープを測定する。</p> <p>テープの長さは、 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">どれだけでしょう。</div></p> <p>拡大したテープをみんなで測る。 8 cm と少し、8 cm 6 mm 自分のテープを測ってみる。 8 cm 6 mm</p> <p>2, 課題を把握する。</p> <p><div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">8 cm 6 mm を cm で表そう</div></p> <p>3, 6 mm の部分について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin: 5px 0;">  </div> <p>1 cm の中には目盛りがいくつあるか ・ 10 こ 昨日のリットルの学習とおなじところはないか。 ・ リットル ますも目盛りが 10 こだった ・ 10 こに分けた 1 つ分は 0.1 だった ものさしの小さい目盛り 1 mm は何 cm というか。 ・ 0.1 cm 6 mm は何 cm だろうか ・ 0.6 cm</p> <p>4, 8 cm 6 mm は 8 cm と 0.6 cm をあわせたものなので何というか。</p> <p><div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">8 cm</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">0.6 cm</div></p> <p style="text-align: center;"><div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">8.6 cm</div></p> <p>8 cm 6 mm = 8.6 cm</p> <p>5. 小数、小数点の用語を知る。</p>	<p>・テープの端にもものさしの目盛りの 0 をあわせることをおさえ、うまく測れない児童にはついて一緒に測る。</p> <p>・はしたの部分は mm ということを確認する。</p> <p>・全員が課題をノートに書き、朱線で囲むまで待つ。</p> <p>・1 d 1 を 0.1 l と表したことを確認する。</p> <p>まず</p> <p>ものさし</p> <p>に感じ取らせる。</p> <p>・2 l と 0.3 l で 2.3 l と表したことを確認する。</p> <p>・まとめの内容を明確にする。</p> <p>・理解が不十分な児童には個別指導する。</p> <div style="margin-top: 20px;">  <p>まずもものさしも目盛りが 10 個あり、1 つの目盛りは 10 等分をした 1 つ分であることを視覚的</p> </div>

